



新年のご挨拶

2022 年 1 月吉日
公益社団法人信和会
理事長 小林 充



皆様、あけましておめでとうございます。

旧年中は、当法人の事業・運営にご協力いただき、改めてお礼を申し上げます。

昨年は、東京オリンピックが強行開催され、史上最悪の新型コロナウイルス感染爆発となる中、医療崩壊・介護崩壊、入院できずに亡くなってしまわれる方も、大阪や関東圏で多数生じる事態となりました。

2009 年、新型インフルエンザウイルス対応の総括の際、専門家から提案されていた施策をサボタージュし、保健行政の縮小・医療機関病床への締め付けを強めてきた失政が、被害を大きくした背景にあるのは明らかです。

ワクチン接種への対応においても、ワクチンを供給する海外大手製薬会社との交渉、国と自治体の連携、これらの遅れから大きな混乱をきたしてしまいました。体制が整ってみれば、先行して開始した国々を凌駕する接種率まで、担当大臣が「想定外」と驚く速さで到達したわけですから、どこが律速段階であったかは明らかであろうと思われます。

にもかかわらず、2022 年度予算に向けて、国は、診療報酬引き下げ、地域医療構想推進という名の病床削減を無反省に進めようとしています。東西線建設の大規模投資から財政破綻寸前の京都市は、市民の暮らしを犠牲にした再建を図ろうとしています。京都府は北陸新幹線の京都延伸や植物園周辺の再開発など、まちこわしの大規模プロジェクトに府民の負担を顧みず投資をしようとしています。

信和会では、昨年も各事業所で発熱者への対応、コロナワクチン接種などに取り組みながら、「あなたとあなたの大切な人を孤立させないためのアンケート」を友の会と協同して集めました。感染予防対策への習熟を強めながら、子ども食堂を継続し、食材提供プログラムに挑戦し、ICT を用いて職員と地域との学習・研修を進めました。法人 65 周年記念冊子「きょうの東で」をまとめ、SDH（健康の社会的決定因子）に立ち向かい HPH（健康開発医療機関）の歩みを続ける決意を新たにしました。



2022 年は、東山診療所が待望のリニューアルオープンです。京都府政の方向性を決める選択の機会もあります。第 6 波がどうなることも、患者さん・利用者さん・職員・地域住民を守り孤立させないことに全力を挙げることをお誓いし、本年も変わらず法人の事業・運営にお力お貸しいたしますようお願いいたします。

秋の社保・共同組織月間 ご協力ありがとうございました



九月～十一月の三か月間を秋の社保・共同組織月間として社会保障をよくする取組みや友の会会員や「いつでも元気」読者を増やす取組みを行い、新しく二三七名の友の会会員と四〇名の読者を迎えました。

各友の会ではコロナ禍でも感染対策と様々な工夫をしながら地域の人たちとつながりをつくらうと努力しました。「コロナ禍で不安、病院や友の会とのつながりをつくっていたい」と直接友の会事務局を訪れる方もおられました。

十月一六日には支部活動オンライン交流会を開催。新たに結成された左京健康友の会大原支部の取組みなど四つの報告を受け、支部活動を活発に交流しました。支部づくりの重要性が言われる中、一二月五日には東山健康友の会三条支部が結成されました。コロナ禍で孤立がすすむ中、会員同士をつなぐ、地域と信和会の事業所をつなぐ友の会の役割がますます求められていることを実感する月間でした。

後期高齢者の窓口負担二倍化や病床削減など社会保障制度の改悪がされようとする中、新たに入会していただいた会員さんをはじめ、友の会の皆さんと共に安心して住み続けられるまちづくりをすすめたいと思います。

東山診療所現地立替報告

2022 年 3 月 リニューアルオープン

2020 年 11 月に旧診療所解体工事から 1 年以上が経過、
現在 2022 年 2 月完成・3 月オープンを目指して工事は
予定通り順調に進んでいます。

現在は内装などを含め、様々な業者と細かい調整を行っています。
新しい通所リハビリは泉涌寺湯デイサービスを統合し、定員が 35 名に増えます。
新たな運営に向けて、関係スタッフで定期的な打ち合わせを開始しています。
患者さんや地域の方からは、「だいふ出来上がってきたね」
「もうちょっとで完成や。楽しみやね」との声をいただいています。

進められてきた東山診療所新築計画も、
ようやくゴールが見えてきました。

新しい診療所を楽しみにしながらも、
様々な理由で残念ながら目にする事
が叶わなくなってしまった方も多く
おられます。そういった事もあり、
今回の建て替えは、友の会の方や
患者さん、地域の方の大きな期待を背負っています。

その期待を裏切らないためにも、新しくなった東山診療所で
精いっぱい頑張りたいと
思います。

完成まで引き続きご協力
よろしくお願いいたします。

(事務長 正垣)

完成予想図



バルコニー



内装工事



外壁工事



2021 年度信和会設備投資等協力金を募集しています

2021 年度信和会設備投資等協力金を募集しています。目標
の 1 億 5 千万円に対し、1 億 2 千万円（11 月末）を超える到達と
なっており、引き続き募集をしております。

信和会の各事業所の施設改修や機器購入など通常の事業活動を
継続し発展させるための設備投資と 2021 年度協力金返済 2 億
6 千万円の返済の一部に活用させていただきます。皆様のご協力
を心からお願いをします。（募集期間 2022 年 3 月末まで。目標
に到達次第募集は中止とさせていただきます）

●協力金（友の会会員）

有利息 1口 5000円
（年利 0.15% 5年 10年据え置き 単利）
最高限度額 1人 300万円
1世帯 1000万円

●寄付金

法人経営全般にわたって活用されます。
確定申告で寄付金控除が受けられます。

●基金（友の会会員）

無利息 1口 1000円（2口以上から）
（5年据え置き後は自動継続）
信和会の法人経営全般にわたって活用させていただ
く資金で、長期にお借りするものです。

振込先銀行口座

△京都銀行 銀閣寺支店
普通 878550 公益社団法人信和会 理事長 小林充
△京都信用金庫 銀閣寺支店
普通 634707 公益社団法人信和会 理事長 小林充
コウエキシャダンホウジンシンフカイ リョウショウ コバヤシ ミツル

基金・寄付金も募集中！

